

第 3 1 回定時株主総会

日 時 令和 7 年 6 月 1 8 日（水） 午前 1 0 時 0 0 分～
場 所 いわき市観光物産センター 2 F 研修室

株式会社いわき市観光物産センター
福島県いわき市小名浜字辰巳町 4 3 番地の 1
TEL 0 2 4 6－9 2－3 7 0 1
FAX 0 2 4 6－9 2－3 1 4 7

目 次

事 業 報 告 書

1	令和6年度事業概況報告	7
2	令和6年度全館売上高及び入館者数報告	13
3	令和6年度観光バス・乗用車来館状況報告	15
4	令和6年度営業概況報告	17
5	令和6年度直営部門営業報告	20
6	株式の状況報告	23
7	従業員の状況報告	24
8	取締役及び監査役の状況報告	24
9	テナント入居状況報告	25

決 算 報 告 書

1	貸借対照表	31
2	損益計算書	32
3	販売費及び一般管理費明細書	33
4	株主資本等変動計算書	34
5	監査報告書	35
	取締役任期満了に伴う取締役選任に関する件	39
	監査役任期満了に伴う監査役選任に関する件	43

第31回 定時株主総会 次第

1. 開 会

2. 報 告 事 項

第31期（令和6年4月1日～令和7年3月31日）の
事業年度における事業報告に関する件

3. 決 議 事 項

第1号議案 第31期（令和6年4月1日～令和7年3月
31日）の事業年度における計算書類（貸借
対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書）
等の承認に関する件

第2号議案 取締役任期満了に伴う取締役選任に関する件

第3号議案 監査役任期満了に伴う監査役選任に関する件

4. 閉 会

2. 報 告 事 項

第31期（令和6年4月1日～令和7年3月31日）の
事業年度における事業報告に関する件

事業報告書

第31期

自 令和6年4月 1日

至 令和7年3月31日

株式会社いわき市観光物産センター

福島県いわき市小名浜字辰巳町43番地の1

令和6年度 第31期事業報告

令和6年4月1日から令和7年3月31日までの第31期における事業概況及び諸計算書を報告いたします。

1. 事業概況報告

令和6年度の国内の消費活動は、コロナ禍の収束を経て社会経済活動の正常化により緩やかな回復の動きが続いております。旅行観光業界におきましては、円安効果によるインバウンド需要の回復や行動規制の緩和による国内旅行需要が堅調に推移したところであります。しかしながら経営環境は、物価高、人件費の上昇、人手不足、消費者の節約志向が強まるなど厳しい状況で推移いたしました。

このような環境のもと、当センターでは、4月からレストランゾーンにおいて、新店舗がオープンしたことで、旅行需要の回復と共に全館売上高、入館者数が前年同期比で増加したところであります。団体旅行も回復傾向となっておりますが、2024年問題による観光バスのドライバー不足や料金改定によるバス代の高騰など団体バス旅行が日帰りや近場での傾向となり団体客の動きも鈍い状況が続きました。福島第一原発ALPS処理水放出の影響についても、福島を応援する機運から、「常磐もの」を買い求めるお客様が増え、観光や購買意欲の底上げに繋がったところでした。

令和6年度も東日本大震災や新型コロナウイルス感染症等の影響などから未だ厳しい経営環境にありましたが、株主やテナント、県や市等の関係機関のご支援ご協力により、かつてのようになぎわいが戻りつつある1年を迎えることができました。

「ら・ら・ミュウ」が単なる観光施設としてではなく、地元にも愛され、いわきの素晴らしさを体験できる施設づくりに注力し、時代の大きな変化に対応するため、自ら変革に挑戦し施設全体を活性化させ、テナントも含め施設の役割をもう一度見つめ直し地域志向の強化に努めた年度でありました。

経営面では、テナントリーシングに注力し、他店舗と相乗効果が高いテナントの誘致を実現することにより空き区画の完全解消に努めました。その結果「常磐もの」である地魚やあんこう鍋を提供でき、団体旅行客にも対応できる飲食店「海鮮料理 太信」が令和6年4月に新規オープンし、団体の昼食場所の確保が困難な現状の中で、いち早く県内や隣接県からの団体旅行を取り込むための足掛かりとなりました。本市漁業の販売戦略の出口として、一定の役割を果たすことができたものと考えております。また、館内の設備や建物本体の老朽化を考慮し、空調設備や非常用放送設備、防災設備、電気設備高圧ケーブルの更新工事等を進め維持管理に取り組んで参りました。

営業販促活動においては、昨年に引き続き、テイクアウト品などを紹介した「ちょい食べ」や海鮮丼や季節の丼物などを紹介する「どんぶりフェア」も行い、各店の個性が出せるようPRに取り組みました。また小名浜の歴史や文化を学ぶ街歩き事業やチャンネル登録者数約150万人のバイク・キャンプ系YouTuberによるイベントを開催し、全国各地からお客様が来場し大盛況となりました。この

イベントでは、石川県輪島市に100万円を超える義援金が集まりました。その他、「27周年誕生祭」、「第18回ベンチャーズエレキ合戦」も例年通り開催しました。

さらにアクアマリンパークエリアの施設同士やハワイアンズ等の市内観光施設との連携を強化し相互利用を高めるとともに、コロナ禍により昼食場所の確保が各旅行会社の大きな課題になっていることから、当センターの公共的役割を踏まえ、積極的に団体の昼食需要を取り込むことにより、いわき市全体へ観光の波及効果が及ぶよう誘客活動も実施して参りました。

一方では、当センターが新たな施設に生まれ変わるため「道の駅」を目指してきた1年でもありました。具体的には、設置主体、要件など国県市の行政機関との協議を行い登録申請書の提出を行い、本申請を進め令和7年1月31日付けで、福島県36番目の「道の駅」の登録を頂いたところです。今後は、24時間利用可能なトイレやベビーコーナー、直営店の改装等を進め令和7年9月のグランドオープンを迎える予定であります。「道の駅」の定番である農産品等の販売にも力を入れ、漁業の復興といった第一次産業全体の底上げに貢献するとともに、観光施設としてのみならず、市域を代表する情報・交流の拠点・ハブとして、テナント、来館者をはじめ、地域からの更なる期待や信頼に応えていくことを進めて参ります。

アクアマリンパークは、本市でも有数の観光集客力とポテンシャルのある恵まれた区域であります。当センターは、その恵まれた立地条件を生かして、周辺施設と連携を図りながら、利益の追求だけではなく、活力ある地域づくりに貢献していく第三セクターとしての使命があります。コロナ禍から社会経済活動の正常化によるリベンジ消費の受け皿として、「旅行・飲食」がスポットを浴び、当センターの追い風の主要な一因となりました。当センターの特徴を生かした「ここだけ」の資源活用を盛り込み、さらに新コンセプトに定めるいわきの素晴らしさを堪能できる施設として、中長期的な展望に立って歩みを進めるとともに、集客力の一層の向上を図って参ります。

このようなことから、令和6年度は、全館売上高は約17億5,077万円で前年対比106%、入込客数は約139万人で前年対比99.8%となったところです。コロナ前の平成30年度対比では、全館売上高が約115.49%、入込客数が約88.8%となりました。

また経営面では、新規テナントの入居により賃料収入の増加や直営店の売上が増加したことから、売上高で約4億1,580万円（前年同期は3億9,090万円、106%増）、営業利益は2,873万円（前年同期は1,356万円）、最終的な当期純利益は2,949万円（前年同期は1,275万円）となり、増収増益となりました。

令和6年度 重点事業

令和6年度の実施した重点事業は、次の通りです。

(1) 施設管理・運営

- ① 感染症の感染防止策を徹底し、継続して安全・安心、衛生管理の徹底、癒し・くつろぎ・人との繋がりを感じることができる快適な商環境空間の提供を進めました。
 - 安全・安心の環境整備（除菌、感染予防対策）
 - 衛生管理の徹底（消毒・清掃の徹底）
 - 開放感を感じることができる施設への取り組み
- ② 全館の施設躯体や施設周辺の整備を進め、お客様が安全・安心に楽しく利用できる施設整備に努めました。
 - 非常用放送設備、防災設備の入替工事を実施し安全確保の維持管理
 - 高圧ケーブル等の電気設備、受電・配線設備等の耐用年数が経過もしくは法令的な期間が経過する設備の修繕計画及び実施
 - 建物全体における屋根防水、外壁、外部躯体、建具、外構などの大規模修繕計画の立案及び計画
 - 魚ゾーン及び館内共用部テナント部の空調設備（熱源機器類等）の工事業者からの提案及び改善計画の検討
- ③ 新コンセプトに基づく施設運営方針を活用し、テナント指導やテナントリーシングを実施しました。
 - 団体食事が提供できるテナントの誘致を継続的に実施
 - 食物販やカフェやスイーツなどの新しい機能を持ったテナント誘致を促進し、新規のお客様を獲得できる店舗の出店誘致
- ④ より良い買い物や食事環境を提供するため専門家コンサルタントによる店舗指導を徹底し、施設サービスの向上に努めました。
 - 専門コンサルと共同による「道の駅」化構想及び中期経営計画の策定を若手プロジェクトチームを中心に実施
- ⑤ 中小企業としての補助金等の活用や経費節減に努め、テナント支援を行いながら事業収支の改善を図りました。

(2) 販売促進活動

- ① 当館コンセプトに基づき、地元志向を強めながら、独自性の強いイベントを開催し、話題性を高めた販促を仕掛け、来館の促進を図りました。名物育成事業を柱に当館らしさを前面に打ち出した海や魚のイベントに関して「常磐もの」「いわき七浜」をキーワードに各事業を展開しました。

- 当館コンセプトをもとに名物づくり育成事業の展開
- 「七浜」をキーワードに当館らしさを強調した海鮮イベントの開催
- オートバイ神社など新たなコンテンツを活かしたイベントなどの開催
- 若手職員らによる、「道の駅」プロジェクトチームでの取り組み・研究

② 誘客活動

観光・商業施設間や宿泊施設、教育関連施設や自治体等との協力関係を深め、周遊や連携促進を図りました。

- 主要宿泊施設との宿泊プラン等の育成
- 自治体が推進する各種事業への参画
- 中山間地域など地区との連携による農産物等の販売を実施

③ 旅行エージェントセールス活動

コロナを気にせず旅行を楽しむ方が増え、旅行に対するお客様の意識が変化しており、行動制限等が緩和されるなど心理的ハードルが下がりつつあります。昼食場所の確保が困難な状況を踏まえ、旅行需要の取り込みとして団体昼食場所の提供を強化して、観光客誘客促進に努めました。

- 当面の間は個人客の誘客を軸に、当館の「お・さ・か・な・や」としての機能やロケーション、新店舗情報など旅行会社等に定期的なリリースを行いました。
- 回復傾向にある一般団体客の取り込みとして、食事場所の案内や学校関係の教育旅行受け入れを拡大できるよう、関係団体と協力し誘致に努めました。
- 当館の震災展示を活かし、震災・防災・教育関連施設と連携した周遊ツアーやスタディツアーについて模索し、新たな観光ルートの構築と提案を案内しました。

(3) 広告宣伝活動

- ① プレスリリースを効果的に発信するためリリース専門会社等の活用
- ② イベント・販促の目的に応じた広告を配信
- ③ 「ら・ら・ミュウ公式SNS」の配信頻度の強化

また、ら・ら・ミュウ公式YouTubeチャンネルを活用し、LINEとリンクしたタイムリーな情報発信を行い、動画ならではの情報を提供しました。

- LINE登録者に向けた定期的なお得情報などの配信

○YouTube チャンネルで動画配信の提供の継続

○登録者が多数な YouTuber とのイベント企画・実施を行い誘客活動・宣伝活動の実施

(4) 道の駅の登録

① 当館が位置するアクアマリンパークは、本市でも有数の観光集客力とポテンシャルのある恵まれた区域であり、周辺施設と連携を図りながら、活力ある地域づくりに貢献し、当センターの特徴を生かした「ここだけ」の資源活用を盛り込み、中長期的な展望に立って、集客力の一層の向上を図って参りました。

② 「道の駅」については、設置主体、要件など国県市の行政機関との協議を行い登録申請書の提出を行い、福島県 36 番目の「道の駅」に登録されました。

○24 時間利用可能な外部トイレやベビーコーナー、道路情報提供施設の改装

○直営店の改装を実施し農産品の販売拡大を実施計画

(5) 直営部門運営

① 「いわきの物産 銘品プラザ」においては新商品や PB ブランドの開発、月や季節ごとに各種フェアを行い、売上確保を目指すとともに利益改善を図りました。

○菓子類の新商品開発や日本酒の PB などを展開し、オリジナル商品の一層の強化

○季節や月毎に各種フェアをコーナー展開し、いわきや福島の魅力を広く PR

○地元農家との提携による農産品のセット販売を展開

○学生による開発商品等の実演販売の招致、取り扱いの拡大

○専門家の指導による売り場づくりや接客技術の向上を図る

○オペレーションの見直しや高利益商品の品揃えを充実させ、収益の改善を図る

○「道の駅」登録に伴う店舗改装計画の実施

② その他の部門についてはそれぞれの特性を伸ばし、接客やサービスを向上させ、売上確保を図りました。

○宝くじ売り場は、ジャンボ宝くじなどの販売の販促物・演出の充実や、接客技術向上を図り、販売体制を強化

○自動販売機は、当館やパークエリアで行われるイベントや繁忙期に機会ロスが起こらぬよう、商品管理を徹底

○ゲームコーナーミュウランドは運営業者の入替を行い、ゲーム機器類を一新して、収益と管理体制の改善を図りました。

令和 6 年度 全館売上・入館者 実績額

項 目	平成 30 年度 実績(コロナ前)	令和 2 年度 実績	令和 3 年度 実績	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 実績	前年対比
全館売上高(千円)	1,515,988	864,500	919,437	1,313,070	1,649,329	1,750,772	106.15%
入館者数(人)	1,571,300	894,000	975,700	1,300,900	1,399,200	1,396,600	99.81%

令和 6 年度 事業収支 実績額

項 目 (単位：千円)	平成 30 年度 実績(コロナ前)	令和 2 年度 実績	令和 3 年度 実績	令和 4 年度 実績	令和 5 年度 実績	令和 6 年度 実績	前年対比
売上高	304,885	214,515	242,047	329,945	390,908	415,804	106.4%
売上総利益	246,368	159,169	166,627	202,478	219,512	231,432	105.4%
営業利益	9,012	△39,246	△46,096	△12,403	13,564	28,732	211.8%
経常利益	10,474	△21,455	△40,908	△4,328	18,432	30,186	163.8%
特別利益	13,669	4,556	0	0	0	671	-
特別損失	0	0	0	0	5,371	499	9.3%
当期純利益(損)	17,594	△12,107	△41,093	△4,749	12,757	29,496	231.2%

2. 令和6年度 全館営業報告及び会社事業報告について

【全館売上高概況】

全館売上は17億5千1百万円となり、計画比94.5%、前年度比106.2%の1億1百万円の増加となっております。

(1)全館売上高

(単位:円)

区分	全館売上							客単価		
	令和6年度実績	令和6年度計画	計画増減	計画比	令和5年度実績	前年度増減	前年度比	令和6年度	令和5年度	増減
第1四半期	389,497,984	390,600,000	△ 1,102,016	99.72%	343,529,516	45,968,468	113.38%	1,250	1,079	171
第2四半期	524,356,522	537,500,000	△ 13,143,478	97.55%	472,545,107	51,811,415	110.96%	1,167	1,088	80
第3四半期	476,377,225	537,100,000	△ 60,722,775	88.69%	476,537,462	△ 160,237	99.97%	1,375	1,364	11
第4四半期	360,540,600	386,800,000	△ 26,259,400	93.21%	356,717,873	3,822,727	101.07%	1,247	1,201	46
令和6年度計	1,750,772,331	1,852,000,000	△ 101,227,669	94.53%	1,649,329,958	101,442,373	106.15%	1,254	1,179	75

【第1四半期】

売上3億8千9百万円となり、前年度比113.4%の4千6百万円増となりました。ゴールデンウィーク期間は後半の連休が1日減少したため、5月の売上は微増となりましたが、昨年よりも4店舗増加したことで、全館の売上を底上げしております。

【第2四半期】

売上5億2千4百万円となり、前年度比111%の5千2百万円増となりました。7月は海の日に絡んだ3連休で売上が伸びており、8月はお盆期間前に巨大地震注意報の発表やお盆期間中に2つの台風接近などありましたが、店舗数が増えたことで後押しとなり、昨年から大きく売上を伸ばしております。

【第3四半期】

売上4億7千6百万円となり、前年度比100%となりました。10月に入り令和6年最大の値上げラッシュとなり、特に前年に比べ値上げ幅が大きくなったことで節約志向も高まったことや、昨年のALPS処理水報道による福島応援消費のリバウンドなども影響し、昨年並みの推移となりました。

【第4四半期】

売上3億6千万円となり、前年度比101.1%の4百万円増となりました。正月元日の売上が過去最高を更新したものの、正月明けからは家計の節約志向も高まったことや、居座り寒波などの影響で外出意欲も低下し、売上は微増となっております。

(2)ゾーン別売上高

(単位:円)

区分	魚ゾーン (6店舗)				物販ゾーン (13店舗)			
	令和6年度	令和5年度	増減	前年度比	令和6年度	令和5年度	増減	前年度比
第1四半期	127,878,506	121,131,703	6,746,803	105.57%	126,370,437	118,628,120	7,742,317	106.53%
第2四半期	140,708,207	137,219,918	3,488,289	102.54%	184,707,335	166,067,482	18,639,853	111.22%
第3四半期	186,835,232	205,124,733	△ 18,289,501	91.08%	144,499,781	145,204,500	△ 704,719	99.51%
第4四半期	118,147,764	128,265,056	△ 10,117,292	92.11%	118,472,414	116,562,955	1,909,459	101.64%
令和6年度計	573,569,709	591,741,410	△ 18,171,701	96.93%	574,049,967	546,463,057	27,586,910	105.05%
売上構成比	32.75%	35.87%			32.79%	33.13%		

(単位:円)

区分	飲食ゾーン (8店舗)				レストランゾーン(2店舗)				観光遊覧船・遊び場(2店舗)			
	令和6年度	令和5年度	増減	前年度比	令和6年度	令和5年度	増減	前年度比	令和6年度	令和5年度	増減	前年度比
第1四半期	98,092,662	77,854,282	20,238,380	126.00%	24,356,486	18,617,493	5,738,993	130.83%	12,799,893	7,297,918	5,501,975	175.39%
第2四半期	148,700,157	125,367,336	23,332,821	118.61%	33,415,263	25,309,892	8,105,371	132.02%	16,825,560	18,580,479	△ 1,754,919	90.56%
第3四半期	104,609,524	94,100,308	10,509,216	111.17%	30,557,405	21,068,524	9,488,881	145.04%	9,875,283	11,039,397	△ 1,164,114	89.45%
第4四半期	94,378,810	85,563,438	8,815,372	110.30%	23,130,152	18,047,967	5,082,185	128.16%	6,411,460	8,278,457	△ 1,866,997	77.45%
令和6年度計	445,781,153	382,885,364	62,895,789	116.43%	111,459,306	83,043,876	28,415,430	134.22%	45,912,196	45,196,251	715,945	101.58%
売上構成比	25.46%	23.21%			6.37%	5.04%			2.63%	2.74%		

(3)入館者数 (単位:人)

区分	令和6年度実績	令和6年度計画	計画増減	計画比	令和5年度実績	前年度増減	前年度比
第1四半期	311,700	369,000	△ 57,300	84.47%	318,500	△ 6,800	97.86%
第2四半期	449,200	492,000	△ 42,800	91.30%	434,400	14,800	103.41%
第3四半期	346,500	400,000	△ 53,500	86.63%	349,300	△ 2,800	99.20%
第4四半期	289,200	314,000	△ 24,800	92.10%	297,000	△ 7,800	97.37%
令和6年度計	1,396,600	1,575,000	△ 178,400	88.67%	1,399,200	△ 2,600	99.81%

【入館者概況】

全館入館者は139万7千人となり、158万人の計画に対し17万8千人減の計画比88.7%、前年度比較で2,600人減の99.8%となりました。

物価高やガソリン代の高騰などにより、観光への支出や交通費など節約志向が高まり、観光客の入込は横ばいとなっています。

また、団体バスも宿泊代やバス代の値上げを受け、近場の日帰り需要が増加するなどの影響を及ぼし、団体客の動きも鈍い状況となっております。

(4)観光バス台数 (単位:台)

区分	令和6年度	令和5年度	増減	前年度比	1日平均
第1四半期	637	364	273	175.00%	7.32
第2四半期	691	381	310	181.36%	7.76
第3四半期	1,167	1,178	△ 11	99.07%	12.97
第4四半期	590	612	△ 22	96.41%	6.86
令和6年度計	3,085	2,535	550	121.70%	8.74

※参考Ⅰ 平成30年度対比

コロナ禍前(新型コロナウイルスや東日本台風などの影響がなかった)の比較として、平成30年度比較を掲載いたします。

(単位:円、人、台)				
区分	令和6年度	平成30年度	増減	平成30年度比
全館売上高	1,750,772,331	1,515,988,382	234,783,949	115.49%
入館者数	1,396,600	1,571,300	△ 174,700	88.88%
観光バス台数	3,085	5,689	△ 2,604	54.23%

※参考Ⅱ 1日あたりの全館平均売上

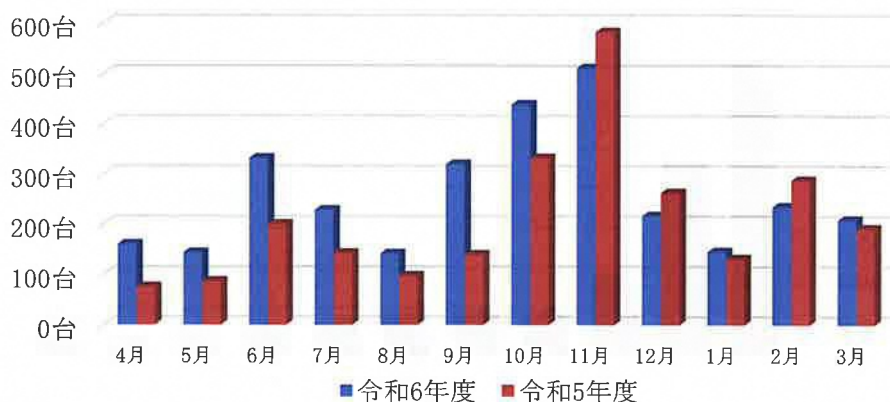
(単位:円)						
区分		令和6年度	令和5年度	前年度比	平成30年度	平成30年度比
令和6年度計	平日	2,880,177	2,832,649	101.68%	2,784,132	103.45%
	土日祝	8,775,778	8,069,785	108.75%	7,084,050	123.88%
	1日平均	4,973,785	4,672,323	106.45%	4,294,585	115.82%
年間 平均売上 比率		平日・土日祝 1：3.0	平日・土日祝 1：2.8		平日・土日祝 1：2.5	

3. 令和6年度 観光バス・乗用車来館状況

(1) 観光バス来館台数

(単位:台)

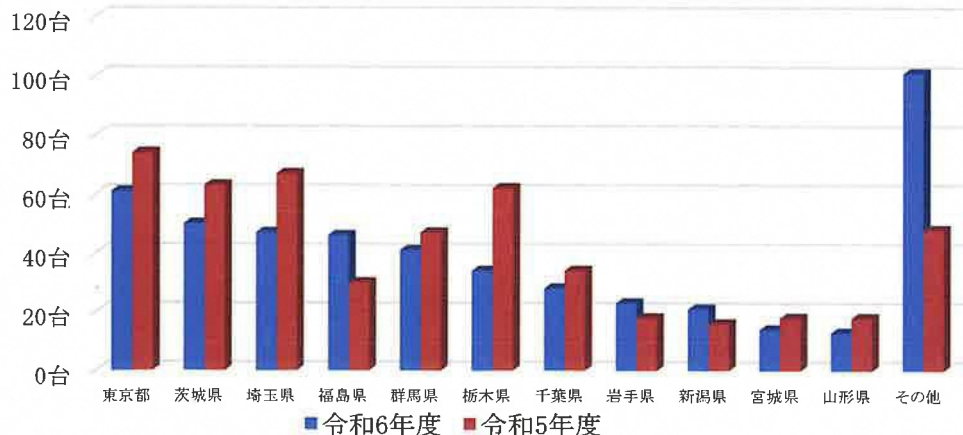
月	令和6年度	令和5年度	増減	前年度比
4月	161	76	85	211.84%
5月	144	87	57	165.52%
6月	332	201	131	165.17%
7月	229	143	86	160.14%
8月	142	98	44	144.90%
9月	320	140	180	228.57%
10月	439	332	107	132.23%
11月	511	583	△ 72	87.65%
12月	217	263	△ 46	82.51%
1月	146	132	14	110.61%
2月	235	288	△ 53	81.60%
3月	209	192	17	108.85%
合計	3,085	2,535	550	121.70%



(2) 観光バス来館地区別ランキング

順位	地区	令和6年度	令和5年度	増減	前年度比
1	東京都	61	74	△ 13	82.43%
2	茨城県	50	63	△ 13	79.37%
3	埼玉県	47	67	△ 20	70.15%
4	福島県	46	30	16	153.33%
5	群馬県	41	47	△ 6	87.23%
6	栃木県	34	62	△ 28	54.84%
7	千葉県	28	34	△ 6	82.35%
8	岩手県	23	18	5	127.78%
9	新潟県	21	16	5	131.25%
10	宮城県	14	18	△ 4	77.78%
11	山形県	13	18	△ 5	72.22%
12	その他	101	48	53	210.42%
合計		479	495	△ 16	96.77%

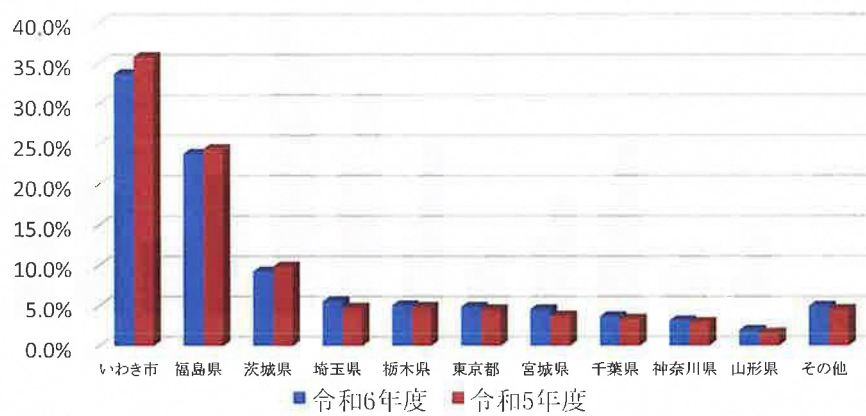
※バス手数料支払いのみ集計



(3) 乗用車来館地区別ランキング

順位	地区	令和6年度	令和5年度	前年度比
1	いわき市	33.7%	35.8%	94.13%
2	福島県	23.8%	24.4%	97.54%
3	茨城県	9.2%	9.8%	93.88%
4	埼玉県	5.5%	4.7%	117.02%
5	栃木県	5.0%	4.8%	104.17%
6	東京都	4.8%	4.5%	106.67%
7	宮城県	4.5%	3.7%	121.62%
8	千葉県	3.6%	3.3%	109.09%
9	神奈川県	3.1%	2.9%	106.90%
10	山形県	1.9%	1.6%	118.75%
-	その他	4.9%	4.5%	108.89%

※ゴールデンウィーク・お盆・年末、年始調査合算比較



4. 令和6年度 営業概況報告

(1) イベント・販売促進活動報告

- ① 令和6年度イベント・販促活動についてはコロナ禍前と同様に戻し、月1回以上のペースでイベントや販促企画を開催しました。当館の名物イベントとなっている「かつお祭り」や「さんま祭り」「あんこう鍋振舞い」は当館の主力である「さかな」を最大限にアピールしたイベントとなっており、特に「あんこう鍋振舞い」は真冬の開催となりますが今年も行列ができるほど盛況となりました。

また、幅広い年齢層に喜ばれるイベントとして7月に「誕生祭」、12月と3月には「年末感謝祭」と「歳末感謝祭」を開催しました。

更に9月に初開催となった「MOMONGA FES 2024」はオートバイやキャンプを中心に配信をしているYouTuberが参加したことで、全国各地からお客様がお越しになり、GWやお盆期間と同様の集客となったことで大きな反響を呼びました。

その他、館内に設置してあるストリートピアノを使用しYouTuberやお客様が参加した「ピアノフェス」を初開催しました。秋には2回に分けて「収穫祭」を開催し、市内の生産者による野菜・果物の販売会や「きのこ鍋」や「いわき梨」「焼き芋」の振舞いなどを実施して大変好評を得ることができました。

尚、「MOMONGA FES 2024」と「収穫祭」においては能登半島地震のチャリティイベントとして開催し、集まった義援金を全額被災地に寄付をさせて頂きました。

- ② 連携・共済事業としまして、夏休みと冬休みに合わせて「ハワイアンズ宿泊者キャンペーン」に参画しました。ハワイアンズとアクアマリンふくしま、イオンモールいわき小名浜との共同企画となっており、ハワイアンズの宿泊者向を対象にお買物券のプレゼントを実施しました。また、冬季の閑散期対策として毎年恒例のアクアマリンふくしまとの連携企画「ウィンターキャンペーン」の実施、更にはいわきFCの観戦者を対象とした「HOA IWAKI おもてなし事業」にも参加して周辺エリア以外のお客様の獲得にも努めました。

(2) 広告宣伝活動報告

広告宣伝活動におきましては、公式SNSを中心に広域に情報を発信しております。XやFacebookではタイムリーな情報を多頻度で配信し、LINEやYouTube、ラジオではテナント情報や開催予定のイベント情報などを配信するなど、各SNSの特性に添った情報提供を心掛けました。

また、新聞や情報誌等による広告も時期を見極めながら有効活用し、年間を通して当館のPRを図って参りました。

(3) ライブいわきミュウじあむ活動報告

令和6年度のライブいわきミュウじあむの入館者実績については94,089人の方にご利用いただきました。昨年度対比で7,680人減少となりました。

2階に団体レストランもオープンしましたが、令和6年度は9月以外の月が全て昨年対比で減少となってしまいました。ライブ内で実施しているアンケート調査の結果にて、「はじめてライブを訪れた方」や「ここに来て震災展の存在を知った方」という方も意外と多い結果でした。

PRを強化する必要がある道の駅となる際には2階への誘導へ工夫を凝らして参ります。

ライブいわきミュウじあむ入場者数

令和6年度	令和5年度	増減	前年度比
94,089人	101,769人	△7,680人	92.5%

(4) 旅行エージェント活動報告

① 令和6年度営業実施状況

訪問先は当館のバス来館地区ランキング上位である一次エリアと二次エリアを中心に行っております。訪問の目的としましては、団体食事施設の新規オープンの案内、団体需要や旅行動向などの聞き取りの他、旅行エージェントリストのアップデートを兼ねて実施いたしました。

本年度も昨年度より行っておりましたワンダーファームとの合同営業を、年間を通じて実施し、昼食会場や周遊ルートの提案をさせていただきました。

令和6年度は650社の訪問計画を立てましたが、661社訪問しております。

② 旅行会社状況

旅行エージェントセールスの状況として、旅行動向は各種値上げにより旅行代金が高騰しているため、日帰りに集中しているようです。旅行先での団体食事施設が減少しているため、食事場所の確保が困難であり、食事施設次第で旅行先が変わるなどの話もございました。

ドライバーの働き方改革となる2024年問題でドライバーの確保が困難なことや、なり手不足などの理由で、ツアー行程にも大きな影響を及ぼしているとの話もありました。

関東地区では茨城県を除き、距離的に福島県は宿泊圏にあたるため、宿泊代も含めると旅行代金上がり、旅行自体をあきらめるケースも少なからずあり、バス代や宿泊代など自治体の補助を要望するところもございました。

また、当館2階に新規レストランがオープンした情報やワンダーファームの団体食事施設やトマト狩りの案内などは多くのエージェント先で喜ばれました。

訪問先ではコロナ禍での経営圧迫や高齢化により廃業が増えており、大手の旅行会社においても統廃合による営業所の閉鎖が進んでおります。事業についても「観光メイン」から「学校や葬祭関係の送迎」にシフトするなど、厳しい状況が見受けられましたが、団体は当館の生命線の一つであるため、今後も継続的な営業訪問を行ってまいります。

旅行エージェント活動一覧表

月	訪問先	活動地区	実施件数
4月	群馬県	前橋市・桐生市・みどり市	49社
5月	東京都	足立区	47社
6月	千葉県	茂原市・大網白里・東金市 他	52社
7月	山形県	東根市・天童市・山形市・南陽市 他	45社
8月	茨城県	桜川市・筑西市・結城市・土浦市 他	57社
9月	埼玉県	さいたま市	50社
10月	群馬県	伊勢崎市・太田市・館林市 他	45社
11月	栃木県	宇都宮市	54社
12月	福島県	温泉宿泊施設（芦ノ牧・東山・磐梯熱海・飯坂 他）	101社
1月	千葉県	市川市・松戸市・柏市・我孫子市 他	46社
2月	埼玉県	上尾市・桶川市・鴻巣市・行田市 他	62社
3月	茨城県	小美玉市・水戸市・ひたちなか市 他	53社
合 計			661社

令和6年度 イベント・販促・共催事業一覧

※赤字は本年度計画にプラスされたもの、または新規で企画された行われたイベント・販促などを差しています。

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
全館イベント・販促事業	販促・企画もの	開館27周年事業 ◆名物づくり育成 ① ちよい食べメニュー・スポット紹介(4/23～) ② さかなや 今月のおすすめ魚種(年間) ③ 季節のどんぶりフェア(春4月～6月、夏7月～9月、秋10月～12月、冬1月～3月) ・オートバイ神社開設記念 SNS投稿キャンペーン第2弾(4/20～5/31) ・ふれあい昆虫王国&水辺の仲間たち(7/20～9/23) ・ウィンターキャンペーン プレミアム付き商品券販売(1/10～2/28) ・ふれあい昆虫王国&ジャングルの仲間達(3/22～4/6)											
	イベント	GW イベント ■GWわくわくイベント ・創作エイサー(5/3) ・ジャイアントパンダ練り歩き(5/3) ・フラ・タヒティアダンスショー(5/4) ・こども縁日(5/5) ・ら・ら・ミュウ落語(5/6) ・メダカすくい(4/27-29、5/3-6) ・日本酒試飲販売会(5/4-5) ら・ら・ミュウさかなの日(4/7) ら・ら・ミュウさかなの日(5/5) ら・ら・ミュウさかなの日(6/2) ら・ら・ミュウさかなの日(7/7) ら・ら・ミュウさかなの日(8/4) ら・ら・ミュウさかなの日(9/1) ら・ら・ミュウさかなの日(10/6) ら・ら・ミュウさかなの日(11/3) ら・ら・ミュウさかなの日(12/1) ら・ら・ミュウさかなの日(1/5) ら・ら・ミュウさかなの日(2/2) ら・ら・ミュウさかなの日(3/2)											
	協力・協賛・共催	・春季例大祭 神輿渡御(5/3) ・いわき市さかなの日(4/7) ・エトワールの仲間たち(4/14) ・震災語り部ガイド お魚ゼミナール(4/14) ・タイムズクラブ会員優待(7/31まで) ・JAF会員特典(通年) ・ウルトラマンARスタンプラリー(7/13～11/30) ・いわき市さかなの日(5/7) ・エトワールの仲間たち(5/12) ・震災語り部ガイド お魚ゼミナール(5/12) ・いわき市さかなの日(6/7) ・エトワールの仲間たち(6/9) ・震災語り部ガイド お魚ゼミナール(6/9) ・いわき市さかなの日(7/7) ・エトワールの仲間たち(7/14) ・震災語り部ガイド(7/14) ・いわき市さかなの日(8/7) ・エトワールの仲間たち(8/10) ・震災語り部ガイド(8/11) ・いわき市さかなの日(9/7) ・エトワールの仲間たち(9/8) ・震災語り部ガイド(9/15) ・いわき市さかなの日(10/7) ・エトワールの仲間たち(10/13) ・震災語り部ガイド(10/13) ・いわき市さかなの日(11/7) ・エトワールの仲間たち(11/10) ・震災語り部ガイド(11/10) ・いわき市さかなの日(12/7) ・エトワールの仲間たち(12/7) ・震災語り部ガイド(12/7) ・いわき市さかなの日(1/7) ・エトワールの仲間たち(1/12) ・震災語り部ガイド(1/12) ・いわき市さかなの日(2/7) ・エトワールの仲間たち(2/9) ・震災語り部ガイド(2/9) ・いわき市さかなの日(3/7) ・エトワールの仲間たち(3/9) ・震災語り部ガイド(3/9)											
	告知媒体	情報誌・雑誌 新聞 テレビ・ラジオ ポスター チラシ ホームページ SNS YouTube ・ちよい食べマップ(春夏版) ・ちよい食べマップ(秋冬版) ・誕生祭装飾(横断幕、バナー、のぼり等) ・クリスマス ・正月											
館内・外装飾		・小名浜マリンブリッジ一般開放(4/30、5/5) ・かつお初水揚げ(5/25) ・小名浜海遊祭(7/27、28) ・いわきおどり(8/2) ・きら・こす(コスプレイベント)(8/10、8/11) ・飛鳥Ⅱ寄港(9/9) ・にっぽん丸寄港(9/14) ・海上自衛隊「輸送艇2号」一般公開(10/27) ・いわきの大物産展(10/12、13・JAまつり(11/16) ・AMPイルミネーション(11/23)											
アクアマリンパーク及び小名浜周辺イベント		・第16回いわきサンシャインマラソン(2/23) ・いわき七浜おさかなフェスティバル(3/9)											

5. 令和6年度 直営部門営業報告

直 営 部 門 計	(単位：円)															
	売上金額						売上総利益						販売管理費	営業利益	前年増減	前年度比
	月別	令和6年度	計画	令和5年度	計画比	前年度比	令和6年度	計画	令和5年度	計画増減	計画比	前年度比				
	第1四半期計	53,518,167	51,650,000	48,347,194	103.62%	110.70%	17,332,327	16,722,700	18,818,879	609,627	103.65%	92.10%	8,791,916	8,540,411	1,563,828	122.42%
	第2四半期計	77,375,229	70,700,000	67,489,668	109.44%	114.65%	25,522,915	23,702,000	22,419,086	1,820,915	107.68%	113.84%	10,919,217	14,603,698	1,223,978	109.15%
	第3四半期計	65,238,533	69,210,000	64,219,233	94.26%	101.59%	21,509,882	22,960,500	21,525,222	△ 1,450,618	93.68%	99.93%	10,467,373	11,042,509	△ 1,611,781	87.26%
	第4四半期計	50,597,186	53,570,000	48,227,491	94.45%	104.91%	16,773,661	18,024,800	16,051,371	△ 1,251,139	93.06%	104.50%	8,404,637	8,369,024	1,009,438	113.72%
年間計	246,729,115	245,130,000	228,283,586	100.65%	108.08%	81,138,785	81,410,000	78,814,558	△ 271,215	99.67%	102.95%	38,583,143	42,555,642	2,185,463	105.41%	

【直営部門計】

売上総利益は計画比99.7%、前年度比103%となりました。売上総利益では第1四半期が前年度比92.1%となりましたが、令和5年度6月に屋内遊び場の運営がテナントに引き継がれ、手数料実績があるために減収となったこと以外は直営店が牽引し、利益は増加いたしました。

営業利益では第3四半期に人件費など販管費が膨らみマイナスとなりましたが、合計では前年度比105.4%と伸ばしております。

銘品プラザ	(単位：円)															
	売上金額						売上総利益						販売管理費	営業利益	前年増減	前年度比
	月別	令和6年度	計画	令和5年度	計画比	前年度比	令和6年度	計画	令和5年度	計画増減	計画比	前年度比				
	第1四半期計	53,518,167	51,650,000	48,347,194	103.62%	110.70%	14,132,494	13,111,000	12,503,117	1,021,494	107.79%	113.03%	7,048,606	7,083,888	684,000	110.69%
	第2四半期計	77,375,229	70,700,000	67,489,668	109.44%	114.65%	20,555,338	17,961,000	17,625,037	2,594,338	114.44%	116.63%	8,984,153	11,571,185	1,136,468	110.89%
	第3四半期計	65,238,533	69,210,000	64,219,233	94.26%	101.59%	17,181,709	17,753,000	16,829,780	△ 571,291	96.78%	102.09%	8,534,082	8,647,627	△ 921,893	90.37%
	第4四半期計	50,597,186	53,570,000	48,227,491	94.45%	104.91%	13,457,552	13,605,000	12,629,431	△ 147,448	98.92%	106.56%	6,368,992	7,088,560	1,462,683	126.00%
年間計	246,729,115	245,130,000	228,283,586	100.65%	108.08%	65,327,093	62,430,000	59,587,365	2,897,093	104.64%	109.63%	30,935,833	34,391,260	2,361,258	107.37%	

【いわきの物産銘品プラザ（直営店）】

売上げについては、11月と2月に前年を割る結果となりました。11月はALPS処理水放出による応援需要の反動、2月は営業日数や3連休が前年より少なかったことが原因と思われます。その他の月は好調を維持する事ができ、フルーツトマトやいわき梨などリピーターにつながる商品の販売もできました。

三大銘菓の売上げも前年比104%となっており、遠方からの観光客も増加していると思われます。

(3)		(単位：円)									
ミ ュ ウ ラ ン ド	手数料収入							販売管理費	営業利益	前年増減	前年度比
	月別	令和6年度	計画	令和5年度	計画増減	計画比	前年度比				
	第1四半期計	954,605	985,000	729,777	△30,395	96.91%	130.81%	551,166	403,439	446,878	-
	第2四半期計	1,422,195	1,428,000	1,051,600	△5,805	99.59%	135.24%	620,494	801,701	454,588	230.96%
	第3四半期計	657,408	796,000	603,323	△138,592	82.59%	108.96%	547,834	109,574	65,942	251.13%
	第4四半期計	877,811	1,371,000	859,572	△493,189	64.03%	102.12%	543,483	334,328	28,868	109.45%
	年間計	3,912,019	4,580,000	3,244,272	△667,981	85.42%	120.58%	2,262,977	1,649,042	996,276	252.62%

【ミュウランド（ゲームコーナー）】

ミュウランドは2階ゲーム機が業者入替でリフレッシュしたことで稼働を伸ばし、1階にあるカプセル自販機やプリントシール機は移設効果で稼働を伸ばしました。ゲーム機は前年度比109%、カプセル自販機は同比136%プリントシール機は同比144%となっております。

【 参 考 】 (単位：枚)			
	令和6年度	令和5年度	前年度比
ドリームジャンボ	12,538	18,012	69.6%
サマージャンボ	27,267	30,341	89.9%
ハロウィンジャンボ	14,764	16,057	91.9%
年末ジャンボ	69,772	81,310	85.8%
バレンタインジャンボ	12,546	13,579	92.4%
ジャンボ合計	136,887	159,299	85.9%

(4) (単位：円)											
宝くじ	手数料収入							販売管理費	営業利益	前年増減	前年度比
	月別	令和6年度	計画	令和5年度	計画増減	計画比	前年度比				
	第1四半期計	1,034,136	1,231,900	1,166,968	△ 197,764	83.95%	88.62%	1,086,979	△ 52,843	△ 323,740	-
	第2四半期計	1,511,759	2,016,100	1,631,444	△ 504,341	74.98%	92.66%	1,209,405	302,354	△ 387,267	43.84%
	第3四半期計	2,458,606	3,057,800	2,848,661	△ 599,194	80.40%	86.31%	1,280,292	1,178,314	△ 724,531	61.92%
	第4四半期計	1,142,825	1,424,200	1,213,819	△ 281,375	80.24%	94.15%	1,386,997	△ 244,172	△ 429,037	-
	年間計	6,147,326	7,730,000	6,860,892	△ 1,582,674	79.53%	89.60%	4,963,673	1,183,653	△ 1,864,575	38.83%

(5) (単位：円)											
自動販売機	手数料収入							販売管理費	営業利益	前年増減	前年度比
	月別	令和6年度	計画	令和5年度	計画増減	計画比	前年度比				
	第1四半期計	1,211,092	1,394,800	1,283,408	△ 183,708	86.83%	94.37%	105,165	1,105,927	△ 72,316	93.86%
	第2四半期計	2,033,623	2,296,900	2,107,287	△ 263,277	88.54%	96.50%	105,165	1,928,458	△ 73,664	96.32%
	第3四半期計	1,212,159	1,353,700	1,243,458	△ 141,541	89.54%	97.48%	105,165	1,106,994	△ 31,299	97.25%
	第4四半期計	1,295,473	1,624,600	1,348,549	△ 329,127	79.74%	96.06%	105,165	1,190,308	△ 53,076	95.73%
	年間計	5,752,347	6,670,000	5,982,702	△ 917,653	86.24%	96.15%	420,660	5,331,687	△ 230,355	95.86%

【宝くじ】
 ジャンボ宝くじや通常くじ、スクラッチくじなどの手数料収入は全体の約7割を占めており、中でも販売数のトップであるジャンボ宝くじが前年度比85%となったため、減収となりました。主な要因としては高額当選が約20年近くないことや、ネット販売の増加、宝くじ離れなどによるものと思われます。

営業利益については、従業員の新規採用や育休復帰に伴い、引継ぎ等で人件費がかさみ減収となりました。

【自動販売機】
 年間を通して前年を下回る結果となりました。

飲料だけでなく、生活に係る商品の値上げが続いていることが大きく影響していると思われます。

特に飲料においては量販店と自販機の価格の差が大きいことから、今後も厳しい状況が続くと思われます。若者向けに人気キャラクターとのコラボ商品の導入なども検討しています。

6. 株式の状況報告

(1) 発行する株式数及び株主数（令和7年3月31日）

発行する株式の総数	15,600 株
発行済み株式総数	9,950 株
株主数	109 者

(2) 株 主

株 主 名	当社への出資状況	
	所有株式数(株)	持株比率(%)
いわき市	3,242	32.58
福島県	990	9.95
その他107者	5,718	57.47
合 計 109 者	9,950 株	100.00%

※当社の出資状況（単位：円）

ひまわり信用金庫	10,000
いわき信用組合	20,000
いわき市自家用協同組合	30,000

7. 従業員(臨時社員含む)の状況報告

令和7年3月31日

項 目		当年度末	前年度末
社員	男子	6人	6人
	女子	2人	2人
臨時社員	男子	0人	0人
	女子	10人	10人
合計社員数		18人	18人
平均年齢		46.8才	46.9才
	男子	44.7才	43.7才
	女子	47.8才	48.5才
平均勤続年数		10.7年	10.7年
	男子	14.5年	13.5年
	女子	8.8年	9.3年

8. 取締役及び監査役の状況報告

令和7年3月31日

役 職 名	氏 名	その他の会社の状況
代表取締役社長	下山田 松人	いわき市 副市長
代表取締役副社長	村田 裕之	いわき商工会議所 副会頭
代表取締役専務	本田 和弘	株式会社いわき市観光物産センター代表取締役専務
取締役	柳内 孝之	小名浜機船底曳網漁業協同組合 理事
取締役	齊藤 紀明	福島県企画調整部 次長
取締役	若松 貴司	(一社)いわき観光まちづくりビューロー 専務理事
取締役	若松 久典	いわき湯本温泉旅館協同組合 副理事長
取締役	五十嵐 俊夫	福島臨海鉄道株式会社 専務取締役
取締役	鈴木 英輔	常磐興産株式会社 観光部門 営業部長
取締役	赤津 俊一	いわき市観光文化スポーツ部長
取締役	新井 孔絵	福島さくら農業協同組合 いわき統括部長
監査役	長谷川 浩一	いわき市建設業協同組合 理事長
監査役	金成 政行	金成政行税理士事務所 税理士
計 取締役11名 監査役2名		

9. テナント入居状況報告

令和7年3月31日

ゾーン	階層	区画No.	面積(㎡)	面積(坪)	出店者名	代表者名	店舗名	業種	備考
魚	1F	S-1	362.87	109.77	(有)いちよし商店	原田 政己	いちよし商店	物販(魚介類)	
	1F	S-2	172.35	52.14	海道水産(株)	村上 宏明	海道屋	物販(魚介類、珍味、菓子)	
	1F	S-3	136.50	41.29	(有)上野台豊商店	上野 臺 優	小名浜あおいち	物販(魚介類)	
	1F	S-4	364.00	110.11	(有)太水産	太 勇喜	まるふと直売店	物販(魚介類)	
	1F	S-5	100.10	30.28	司(株)	古長 司	福助水産	物販(魚介類)	
バーベキュー	1F	S-6	218.40	66.07	(有)太水産	太 勇喜	バーベキュー番屋	物販(バーベキュー)	
6区画			1,354.22	409.66					
物販	1F	F-1	47.38	14.33	(株)トレンディ	吉岡 詩保	TRENDY(トレンディ)	物販(雑貨、菓子)	
	1F	F-2	42.12	12.74	空き区画				※店舗募集中
	1F	F-3	55.00	16.64	(株)ミュウテック	小野 政幸	ボンボヤージ	物販(雑貨、菓子)	
	1F	F-4	55.00	16.64	(有)しんごSUN	馬上 新悟	しんごさん海煎本舗	物販(菓子テイクアウト)	
	1F	F-5	54.99	16.63	(有)しんごSUN	馬上 新悟	しんごさん海煎本舗	物販(菓子テイクアウト)	
	1F	F-6	57.20	17.30	(株)かねまん本舗	遠藤 邦雄	かねまん本舗	物販(練り製品)	
	1F	F-7	19.50	5.90	(株)キノシタコーポレーション	木下 秀之	凍天処木乃幡	物販(菓子)	
	1F	F-8	88.00	26.62	(有)樫木商興	黒岩 紘一	LA・MER(ラル)	物販(雑貨、菓子)	
	1F	F-9	192.50	58.23	(株)いわき市観光物産センター	下山田 松人	いわきの物産銘品プラザ	物販(雑貨、菓子、酒類)	
	1F	F-10	52.00	15.73	(有)ペコパレット	阿部 倫太郎	サーティワンアイスクリーム	物販(アイスクリーム)	
	1F	F-11	23.62	7.15	(有)レリッシュフーズサクマ	佐久間 康彰	一口茶屋萬屋	物販(練り製品・菓子テイクアウト)	
	1F	F-12	14.61	4.42	海道水産(株)	村上 宏明	うみ丸君	物販(珍味)	
	1F	F-13	7.00	2.12	(株)でぽっと	落合 正和	スノーボール	物販(飲料テイクアウト)	
13区画			708.92	214.45					
飲食	1F	I-1	120.00	36.30	(株)鳥藤本店	藤田 大	浜鶏ラーメン	飲食(ラーメン)	
	1F	I-2	60.00	18.15	小林 俊郎	小林 俊郎	ハンバーガーショップれたす	飲食(ハンバーガー)	
	1F	I-3	60.00	18.15	(有)まさ常	政井 弘文	さかな処 まさ常	飲食(和食)	
	1F	I-4	60.00	18.15	(有)寿司正	小林 信昭	寿司&海鮮丼 寿司正	飲食(和食)	
	1F	I-5	132.00	39.93	エムジー(株)	高木 克昌	まぐろの高木	飲食(和食)	
	1F	I-6	72.00	21.78	(株)殿上	新妻 篤	和食処 とのがみ	飲食(和食)	
	1F	I-7	150.00	45.38	司(株)	古長 司	めし処 福助	飲食(和食)	
	1F	I-8	190.00	57.48	丸秀水産(株)	鈴木 克彦	いくらの大五郎	飲食(和食)	
8区画			844.00	255.32					
レストラン	2F	R-2	300.00	90.75	(株)まえけん	前田 賢一	海鮮料理 太信	飲食(和食、団体)	
	2F	R-3	180.00	54.45	空き区画				※店舗募集中
	2F	R-4	165.00	49.91	(株)原田	原田 咲子	レストランふえにつくす	飲食(和食、洋食)	
	2F	R-5	171.60	51.91					団体食事スペース
4区画			816.60	247.02					
遊覧船	1F	T-1	44.00	13.31	(株)小名浜デイクルーズ	村田 裕之	小名浜デイクルーズ	遊覧船	
遊び場	1F	R-1	510.40	154.40	(同)エアーランドHK	林 健次郎	わんぱくひろばみゅうみゅう	屋内型遊び場	
2区画			554.40	167.71					
ゲーム	2F	G-1	104.40	31.58	(株)いわき市観光物産センター	下山田 松人	ミュウランド	ゲームコーナー	
1区画			104.40	31.58					
小計(34区画)			4,382.54	1,325.74					
その他	2F	貸事務所	26.70	8.08	(有)いちよし商店	原田 政己	貸事務所	貸事務所	
	2F	貸事務所	7.50	2.27	(株)キノシタコーポレーション	木下 秀之	貸事務所	貸事務所	
		店外	8.07	2.44	(株)いわき市観光物産センター	下山田 松人	宝くじ売場	宝くじ売場	
3区画			42.27	12.79					
総合計(37区画)			4,424.81	1,338.53					

3. 決 議 事 項

第1号議案

第31期（令和6年4月1日～令和7年3月31日）の
事業年度における計算書類（貸借対照表、損益計算書、
株主資本等変動計算書）等の承認に関する件

決 算 報 告 書

第 3 1 期

自 令和 6 年 4 月 1 日

至 令和 7 年 3 月 3 1 日

株式会社いわき市観光物産センター

福島県いわき市小名浜字辰巳町 4 3 番地の 1

貸借対照表

令和7年3月31日 現在
株式会社いわき市観光物産センター

(単位:円)

No.	資 産 の 部		No.	負 債 の 部	
	科 目	金 額		科 目	金 額
1	【 流動資産 】	【 285,448,988 】	1	【 流動負債 】	【 96,104,168 】
2	現金	2,821,328	2	買掛金	14,557,459
3	普通預金	79,479,383	3	一年以内長期借入金	7,992,000
4	定期預金	187,959,312	4	未払金	21,053,153
5	売掛金	8,217,495	5	未払費用	60,364
6	未収金	1,435,880	6	前受金・前受収益	11,929,752
7	商品	3,358,762	7	預り金	36,738,417
8	貯蔵品	146,550	8	仮受金	607,323
9	金券	302,740	9	未払消費税等	2,337,900
10	受託販売	1,068,606	10	未払法人税等	827,800
11	前払費用	84,700	11	【 固定負債 】	【 59,658,094 】
12	立替金	118,947	12	長期借入金	8,658,000
13	仮払金	504,589	13	預り敷金	44,308,021
14	貸倒引当金	△ 49,304	14	退職給付引当金	6,692,073
15	【 固定資産 】	【 413,164,063 】	15	負債の部合計	155,762,262
16	(有形固定資産)	(124,099,367)	16	純 資 産 の 部	
17	建 物	132,673,165	17	【 株主資本 】	【 542,850,789 】
18	建物付属設備	173,806,940	18	【 資本金 】	【 100,000,000 】
19	構築物	40,926,444	19	【 資本金資本準備金減少差益 】	【 397,500,000 】
20	車両運搬具	3,517,704	20	【 利益剰余金 】	【 45,350,789 】
21	工具器具備品	49,346,392	21	別途積立金	61,046,864
22	減価償却累計額	△ 276,171,278	22	繰越利益剰余金	△ 15,696,075
23	(無形固定資産)	(366,603)	23	純資産の部合計	542,850,789
24	電話加入権	366,603	24		
25	(投資その他の資産)	(288,698,093)	25		
26	投資有価証券	80,050,000	26		
27	長期定期預金	200,211,989	27		
28	保険積立金	7,953,004	28		
29	保証金	400,000	29		
30	出資金	60,000	30		
31	リサイクル預託金	23,100	31		
32	資産の部合計	698,613,051	32	負債・純資産の部合計	698,613,051

損 益 計 算 書

自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日

株式会社いわき市観光物産センター

(単位：円)

No.	科 目	令和6年度 金額	
1	【 売 上 高 】		
2	家賃収入	99,443,098	
3	直営店売上	109,660,013	
4	直営店売上(消化仕入販売)	138,423,215	
5	受託金	29,525,455	
6	宝くじ販売手数料	6,147,326	
7	自販機収入	5,705,360	
8	ゲームコーナー収入	3,912,019	
9	経常販売促進収入	17,752,615	
10	研修室使用料	6,008,919	
11	保険代理店手数料	66,166	
12	イベント手数料	436,755	
13	切手類販売手数料	89,173	
14	売上値引き戻り高(△)	△ 1,366,052	
15	売上高 合計		415,804,062
16	【 売 上 原 価 】		
17	期首直営店商品棚卸高	3,721,558	
18	直営店仕入	184,388,544	
19	期末直営店商品棚卸高	3,505,312	
20	他勘定振替	573,839	
21	商品減耗損	262,367	
22	リーシング費	78,000	
23	売上原価 合計		184,371,318
24	【 売上総利益 】		【 231,432,744 】
25	【 販売費及び一般管理費 】		202,699,959
26	【 営業利益 】		【 28,732,785 】
27	【 営業外収益 】		
28	受取利息	205,194	
29	受取配当金	350	
30	雑収入	1,559,871	
31	営業外収益 合計		1,765,415
32	【 営業外費用 】		
33	商品廃棄損	311,472	
34	雑損失	200	
35	営業外費用 合計		311,672
36	【 経常利益 】		【 30,186,528 】
37	【 特別利益 】		
38	固定資産売却益	172,608	
39	補助金収入	499,000	
40	特別利益 合計		671,608
41	【 特別損失 】		
42	固定資産除却損	1	
43	固定資産圧縮記帳損	499,000	
44	特別損失 合計		499,001
45	税引前当期純利益		30,359,135
46	法人税、住民税及び事業税		862,465
47	【 当期純利益 】		【 29,496,670 】

販売費及び一般管理費明細書

自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日

株式会社いわき市観光物産センター

(単位：円)

No.	科 目	令和6年度 金額	備考
1	役員報酬	4,267,800	
2	給与手当	46,129,250	
3	雑給	55,000	
4	賞与手当	11,858,000	
5	法定福利費	9,379,926	
6	福利厚生費	2,551,133	
7	消耗品費	119,959	
8	事務用品費	201,257	
9	地代家賃	3,695,070	
10	賃借料	1,162,909	
11	保険料	3,116,197	
12	修繕費	3,069,501	
13	租税公課	9,464,514	
14	減価償却費	14,090,513	
15	退職給与引当金繰入	286,941	
16	旅費交通費	1,526,335	
17	通信費	809,911	
18	水道光熱費	8,544,293	
19	支払手数料	3,140,390	
20	荷造包装費	535,716	
21	運賃	117,227	
22	広告宣伝費	1,944,907	
23	接待交際費	310,317	
24	車両費	303,400	
25	新聞図書費	358,193	
26	研修費	277,189	
27	諸会費	795,860	
28	会議費	486,025	
29	管理諸費	5,038,318	
30	印刷費	1,594,432	
31	業務委託費	14,512,691	
32	販売促進費	23,815,454	
33	支払共益費	28,567,890	
34	寄付金	237,600	
35	貸倒償却	49,304	
36	雑費	286,537	
37	合 計	202,699,959	

株主資本等変動計算書

自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日
株式会社いわき市観光物産センター

(単位:円)

項 目	株主資本					株主資本 合計	純資産合計
	資本金	資本準備金	利益剰余金		利益剰余金 合計		
		その他資本剰余金	その他利益剰余金				
		資本金資本準備金減少差益	別途積立金	繰越利益剰余金			
令和6年3月31日 残高	100,000,000	397,500,000	61,046,864	△ 45,192,745	15,854,119	513,354,119	513,354,119
会計年度中の変動額							
別途積立金	0	0	0	0	0	0	0
剰余金の配当	0	0	0	0	0	0	0
役員賞与	0	0	0	0	0	0	0
当期純利益	0	0	0	29,496,670	29,496,670	29,496,670	29,496,670
別途積立金	0	0	0	0	0	0	0
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)	0	0	0	0	0	0	0
会計年度中の変動額合計	0	0	0	29,496,670	29,496,670	29,496,670	29,496,670
令和7年3月31日 残高	100,000,000	397,500,000	61,046,864	△ 15,696,075	45,350,789	542,850,789	542,850,789

令和6年度 個別注記表

1. 減価償却費は定額法による。
2. 消費税の会計処理は税抜方式を採用している。
3. 発行済株式総数は、9,950株である。
4. 当期の1株当たり純資産額は、54,557.86円である。
5. 当期の1株当たり当期純利益は、2,964.48円である。

謄本

監 査 報 告 書

令和6年4月1日から令和7年3月31日までの第31期事業年度における取締役の職務の執行を監査するため、取締役等から事業の報告を聴き、重要な決裁書類等を閲覧し、会計帳簿及び計算書類等につき検討を加え、その他必要と思われる方法を用いて監査をした結果、次の通り報告します。

- 1 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、貸借対照表および損益計算書の記載と合致していると認めます。
- 2 貸借対照表および損益計算書は、法令および定款に従い、会社の財産および損益の状況を正しく示しているものと認めます。
- 3 事業報告は、法令および定款に従い、会社の状況を正しく示しているものと認めます。
- 4 株主資本等変動計算書に関する議案は、法令および定款に適合し、かつ会社財産の状況その他の事情に照らし、指摘すべき事項は認められません。
- 5 附属明細書は、記載すべき事項を正しく示しており、指摘すべき事項は認められません。
- 6 取締役の職務の遂行に関し、不正の行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実はありません。

令和7年5月9日

株式会社いわき市観光物産センター

監 査 役 長 谷 川 浩 一 ㊞ (印影省略)

監 査 役 金 成 政 行 ㊞ (印影省略)

3. 決 議 事 項

第2号議案

取締役任期満了に伴う取締役選任に関する件

取締役11名の選任をお願いしようとするものであります。

取締役候補者は、次の通りでございます。

第2号議案 取締役任期満了に伴う取締役選任に関する件

第31回定時株主総会終結の時をもって取締役全員(8名)が任期満了となります。

当社定款第15条の規定にて「当社取締役は3名以上14名以内とする」となっておりますが、

取締役11名の選任をお願いするものであります。

取締役候補者は、次のとおりであります。

株式会社いわき市観光物産センター 取締役候補者 名簿

No.	氏名(生年月日)		他の会社における地位及び主な職業	所有する当社株式
1	しもやまだ まつと 下山田 松人 (昭和35年11月11日生)	重任	いわき市 副市長	0株
2	むらた ひろゆき 村田 裕之 (昭和35年5月12日生)	重任	いわき商工会議所 副会頭	0株
3	やない たかゆき 柳内 孝之 (昭和41年10月13日生)	重任	小名浜機船底曳網漁業協同組合 理事	0株
4	わかまつ たかし 若松 貴司 (昭和37年11月8日生)	重任	一般社団法人 いわき観光まちづくりビューロー 専務理事	0株
5	わかまつ ひさのり 若松 久典 (昭和46年6月29日)	重任	いわき湯本温泉旅館協同組合 副理事長	0株
6	すずき えいすけ 鈴木 英輔 (昭和55年4月10日生)	重任	常磐興産株式会社 観光部門 営業部長	0株
7	あらい よしえ 新井 孔絵 (昭和49年2月27日生)	重任	福島さくら農業協同組合 いわき統括センター統括部長	0株
8	こばり まさと 小針 正人 (昭和38年6月6日生)	新任	株式会社いわき市観光物産センター 参与	0株
9	ふかや けんじ 深谷 健司 (昭和44年2月4日生)	新任	いわき市観光文化スポーツ部 部長	0株
10	うちだ もとひろ 内田 基博 (昭和45年11月29日生)	新任	福島県企画調整部 次長	0株
11	やまでら けんいち 山寺 賢一 (昭和41年12月19日生)	新任	福島臨海鉄道株式会社	0株

今回の取締役の任期は、当社定款第17条の規定により「選任された取締役の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時株主総会の締結までとする」ことから、令和9年3月決算にかかる令和9年6月の株主総会までとする。

3. 決 議 事 項

第3号議案

監査役任期満了に伴う監査役選任に関する件

監査役2名の選任をお願いしようとするものであります。

監査役候補者は、次の通りでございます。

第3号議案 監査役任期満了に伴う監査役選任に関する件

第31回定時株主総会終結の時をもって監査役全員(2名)が任期満了となります。当社定款第15条の規定にて「当社監査役は2名以内とする」となっており、監査役2名の選任をお願いするものであります。

監査役候補者は、次のとおりであります。

株式会社いわき市観光物産センター 監査役候補者 名簿

No.	氏名(生年月日)		他の会社における地位及び主な職業	所有する当社株式
1	はせがわ こういち 長谷川 浩一 (昭和37年2月16日生)	重任	いわき市建設業協同組合 理事長	0株
2	かなり まさゆき 金成 政行 (昭和29年8月22日生)	重任	金成政行税理士事務所 所長税理士	0株

今回の監査役の任期は、当社定款第17条の規定により「選任された監査役の任期は、選任後4年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時株主総会の締結までとする」ことから、令和11年3月決算にかかる令和11年6月の株主総会までとする。

